

(様式第2号)

# SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年6月28日
事業者名:	八幡化成株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	私たちは、使い捨てられる製品ではなく、『永く大切に使えるプラスチック製品』を提供していくことが本当のエコだと考えており、1998年よりエコに配慮した商品開発を続けてきました。こうした当社の『自然環境を守るモノづくり』は、国連が定めるSDGsの理念と合致しているとして、国連ニューヨーク本部より正式に認定されています。	⑭海の豊かさを守ろう、 ⑮森の豊かさを守ろう、 ⑫つくる責任 つかう責任	本来100%プラスチック製であるものを、廃棄される天然資源を主原料にブレンドすることで、石油石化の割合を削減できている。	指標	石油石化の削減
				目標	2030年までに、R6年度比30%以上の削減を達成
社会	健康セミナーや、社員研修旅行の実施	③すべての人に健康と福祉を、⑧働きがいも経済成長も、④質の高い教育をみんなに	R6年 健康セミナー実施 R6年 社員研修旅行予定	指標	健康セミナー、社員研修旅行の継続実施
				目標	健康セミナー、社員研修旅行の継続実施
経済	成形機導入による、日中の稼働率を向上することで、残業をゼロへ	③すべての人に健康と福祉を、⑧働きがいも経済成長も、⑪住み続けられるまちづくりを	R3年成形機を5台導入し、工場工員の残業ゼロを達成している。	指標	残業ゼロを継続する。
				目標	残業ゼロを継続する。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>  企画部、営業部、製造部より、担当者を設定し、工程マニュアルを作成している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				